

第9回 九州ハンドセラピー研究会学術集会 プログラム

2018年2月3日(土)

一般演題 I

8:40~9:40

会場:5階 中会議室

座長:栗木 康介(櫛田学整形外科クリニック)

I-1 母指CM関節症に対する靭帯再建関節形成術(LRSA)後の早期回復状況

福岡山王病院 リハビリテーション科 塚本 和代

I-2 母指CM関節症に対するスーチャーボタンを併用した靭帯再建関節形成術(LRSA)の中長期経過

福岡山王病院 リハビリテーション科 榎田 真吾

I-3 Dupuytren 拘縮に対するザイヤフレックス®注射療法と腱膜切除術例の比較

たぐち整形外科クリニック リハビリテーションセンター 佐伯 匡司

I-4 当院におけるDupuytren 拘縮酵素注射療法後の治療成績

熊本機能病院 総合リハビリテーション部 榮 みどり

I-5 ばね指に対するスプリント療法に運動療法を併用した1例

諫早記念病院 リハビリテーション科 川副 望美

I-6 骨性マレット指術後のDIP関節伸展不全に対してのアプローチ ~8の字splintを使用した症例~

諫早記念病院 リハビリテーション科 岩永 祐一

一般演題 II

9:50~10:50

会場:5階 中会議室

座長:下門 範子 (北九州総合病院)

II-1 PIP 関節授動術後に後療法を行い職場完全復帰を果たした1症例

那覇市立病院 リハビリテーション科 坂田 美紀

II-2 小指中節骨関節内骨折後にスワンネック変形を呈し、関節授動術を施行した1例について

貞松病院 リハビリテーション科 杉野 美里

II-3 長母指伸筋腱断裂後に早期運動療法と復職支援を行った一例

長崎労災病院 リハビリテーション部 久保田 智博

II-4 固有示指伸筋腱を用いた長母指伸筋腱再建術後の一症例

聖マリア病院 リハビリテーション室 阪本 匠太

II-5 関節リウマチによるPIP 関節尺側偏位に対する靭帯再建術の治療経験

光安整形外科 一島 亨太郎

II-6 手指伸筋腱再建術と手関節固定術後にMP 関節の屈曲制限と自動伸展不全を呈した
関節リウマチの一例

光安整形外科 比嘉 彩夏

教育講演 I

11:00~11:30

会場:5階 中会議室

座長:堀 泰輔 (いまむら整形外科医院)

『手指骨折に対するセラピーのポイント』

講師:田崎 和幸 先生 (愛野記念病院 手外科センター 副センター長)

教育講演 II

11:30~12:00

会場:5階 中会議室

座長:堀 泰輔 (いまむら整形外科医院)

『手指腱損傷修復後のセラピー (早期運動療法) のポイント』

講師:野中 信宏 先生 (愛野記念病院 手外科センター 主任)

ランチョンセミナー 第 39 回九州手外科研究会主催

12 : 10~13 : 10

会場 : 5 階 国際会議室

『手の診療における安全管理』

講師 : 生田 義和 先生 (広島大学 名誉教授)

一般演題 III

13 : 15~14 : 05

会場 : 5 階 中会議室

座長 : 岡 大 樹 (専門学校 久留米リハビリテーション学院)

Ⅲ-1 手根管症候群患者における術後経過と破局的思考の関連性について

鶴田 整形外科 大園 千裕

Ⅲ-2 非麻痺手に橈骨遠位端骨折を発症した症例

~ADL の自立を目指し MAL を活用~

九州労災病院 門司メディカルセンター 田崎 夏乃

Ⅲ-3 右手掌有棘細胞癌切除後植皮術を施行した症例のハンドセラピの経験

重工記念長崎病院 池田 愛香

Ⅲ-4 腕神経叢損傷を呈した症例に対して肘関節屈曲と手指伸展の再建を目的に薄筋遊離皮弁移植術を施行された症例への治療経験

大手町病院 リハビリテーション科 大草 直樹

Ⅲ-5 前腕回旋制限に対する観血的関節授動術後の改良型 Collero-Abraham 装具の一工夫

聖マリア病院リハビリテーション室 高島 広樹

ディベート

14 : 10~14 : 50

会場 : 5 階 中会議室

司会 : たぐち整形外科クリニック リハビリテーションセンター 佐伯 匡司

『手指屈筋腱断裂術後の早期運動療法における夜間固定肢位の検討』

~夜間指屈曲固定 VS 夜間指伸展固定~

屈曲位ディベーター : 山田 玄太 先生 (愛野記念病院 手外科センター)

伸展位ディベーター : 太島 孝也 先生 (佐賀中部病院 リハビリテーション科)

アフタヌーンセミナー 第 39 回九州手外科研究会主催

15 : 00~16 : 00

会場 : 5 階 国際会議室

『上肢 変形矯正の実際』

講師 : 村瀬 剛 先生 (大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学 准教授)

特別講演

16 : 20~17 : 20

会場 : 5 階 中会議室

座長 : 武田 実 (川崎病院 手外科センター)

『リウマチ手に対する治療』 ~ハンドセラピーの重要性を含めて~

講師 : 光安 廣倫 先生 (光安整形外科 副院長)

